

平成30年の海難発生状況(速報)

平成30年に第一管区海上保安本部管内で発生した船舶事故の発生状況を速報します。

昨年一年間の船舶事故隻数は95隻で、前年から3隻増加となりましたが、昨年に引き続き100隻を下回りました。

当本部では、船舶事故の傾向を踏まえ、事故の減少に努めていくこととしておりますので、本年も安全運航に心掛けていただきますようお願いいたします。



- 1 船種別では、漁船45隻(9隻減)、プレジャーボート23隻(1隻増)、貨物船11隻(6隻増)となっています。
- 2 事故種類別では、衝突36隻(17隻増)、機関故障25隻(12隻増)、推進器障害7隻(4隻減)、浸水7隻(1隻減)となっています。
- 3 船舶事故による死者・行方不明者数は2人(1人減)となっています。

事故種別では、衝突が依然として一番多く(36隻)、事故原因の大半が見張り不十分によるものです。

確実な見張りを行うことはもちろんのこと、相手船を確認した場合は「相手が避けてくれるだろう。」と臆断せずに**早めの避航動作**を行って衝突を回避するようにしましょう。

お問い合わせは

第一管区海上保安本部交通部

電話 0134-27-0118 (内線2643, 2644)



海難隻数及び海難による死者・
行方不明者数(速報値)

12月	2隻、0人
平成30年累計	95隻、2人